

4月の伊那市議選で議席増を

伊那民報

発行：日本共産党伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
HP：jcp上伊那

共産党、市民のくらし向上へ四氏発表

4月27日投票の伊那市議会議員選挙で、日本共産党上伊那地区委員会には、現有3議席から1議席増の4議席確保をめざしてたたかうことをこのほど明らかにしました。

立候補予定者として、現職の前沢けい子(64)、飯島光豊(62)、柳川ひろみ(52)の各氏に新人の大場美広氏(60)の4名を発表しました。



勢ぞろいした市議選立候補予定者。右から飯島光豊、前沢けい子、柳川ひろみ、大場美広の各氏

同党が最近行った「市民アンケート」では物価高と消費税の負担に苦

安倍首相の暴走に大反撃を

秘密保護法廃止求め国会包囲



“人間の鎖”への上伊那からの参加者。左端が柳川市議

んでいる人、年金の引き下げに怒りを表明している人が大勢多く、また、市政に対しては上下水道や道路補修、ゴミ、介護問題など多種多様な要望が寄せられており、市民のくらしを守る先頭に立ち、行動する議員を増やすことが、今求められているとして議席増の必要性を強調、明らかにしました。

田副委員長に手渡しました。

アピタ前でも行動

また、党伊那市委員会は同日夕方、秘密保護法廃止呼びかけの宣伝行動とアピタ前での署名に取り組み、21人から集めました。

この行動には、前沢けい子市議他11名が参加しました。

同委員会は、廃止に向けて取り組みを強化したいとしています。



アピタ前での宣伝・署名行動

通常国会開会日の1月24日、秘密保護法廃止を求める市民らが集まり、“人間の鎖”で国会を包囲しました。伊那地域からも秘密保護法廃止を求めた625人分の署名を持って柳川ひろみ市議はじめ6名がかけつけました。“人間の鎖”行動に2回参加し、署名は共産党市

地蜂

テレビの速報に「やったー」と拍手を送った。沖縄名護市長選挙で現職の稲嶺市長が自民党の末松候補を圧勝で破った。自民党は多額の補助金をちらつかせ

基地建設推進を図ったが基地はいらないという市民の意思の勝利でありました。「長い物には巻かれる」ということわざがあります。日本人の謙虚さを表しているのでしょうか。しかし、反面自分勝手の姿がみえます。この風潮は今でも多くの人の中にあるようです。参議院選挙で圧倒的多数の自民党政権を誕生させたのは国民自身、安倍総理の進める消費税増税・TPP・特定秘密法案強行採決・原発再稼働、海外への輸出などは、国民の声に背くことばかりです。このままでは戦争の道に進んでしまいます。その中で一筋の光が東京都議選・参議院選挙での共産党の躍進と名護市長選勝利と言えます。1月に開催された日本共産党第26回大会での決議には、「自共対決」時代の本格的な始まり」となっています。東京都議選や参議院選挙の躍進は共産党の実力以上のもので一過性のものにしてはなりません。現状での自民党との勢力差は大きいものがあり、「自共対決」は土台が強固でなければなりません。伊那市長選・市議選が4月に迫っています。議員を確実に増やして伊那市から「自共対決」を大会決議にあるように2010年代に「党勢倍加」「50万の黨員」「しんぶん赤旗読者200万」の目標達成が不可欠といえます。「長い物には巻かれる」から「ペン」は剣より強し「のよう」に強権政治から民主政治に意識を変える人が多数派になるように。

増税阻止・秘密法廃止 日本共産党を強く大きく

党地区
旗開き

党上伊那地区委員会は、1月11日伊那市内で党旗開きを行い60人余が参加しました。

小林伸陽県議、大我進党地区委員長と唐沢ちあき衆議院予定候補が挨拶。唐沢さんは、安倍内閣のもとでの消費税増税や福祉の切り下げ、秘密保護法強行、軍事費の増額などの問題に言及し、「国民の暮らしと命を守るたたかいを更に強め 安倍首相の暴走をくい止め、党勢の前進を果たし、自民党をし

のぐ力をつけよう」などと呼びかけ、大きな拍手が寄せられました。懇親会では、民商、民青、新婦人の会などの代表者や地域の方々から年頭の決意を込めた挨拶があり、交流を深めました。



挨拶する唐沢ちあきさん

満蒙開拓団での体験を通して

高校生に平和を語る 東春近の内田さん

去る11月12日、内田かつ子さん（79歳・東春近在住）は、地域内の高校に招かれて、満蒙開拓団での体験を話しました。

内田さんは、家族10人で「満州」

に渡り、「ご両親など5人を亡くし、子ども5人で引き揚げてきました。

以下、高校生の感想の一部です。

*最も印象に残ったこと

・家族を目の前で見殺しにしな
きやいけなかったこと

・軍隊についてのことで、身近な人が行くのは怖いです。

・日本に帰ってくるだけでこんなに大変で危険なことなんだなと思った。絶対、絶対体験したくないことです。

・平和も闘いとるものだと思いません。

・今日初めて知ったことばかりで、とても驚きました。

・「特別秘密保護法」の話を聞いて戦争が近づいているのかと思った。

保育園民営化素案に疑問や不安

子育て・保育を考えるみんなの学習会

保育についての学習会が1月13日いなっせで開かれました。これは「子育て・保育を考える会」準備会が伊那市が保育園の民営化素案を発表したことを受けて企画したものです。

約40人の参加者を前に講師のつくしんぼ保育園園長宮田克思さんは、国が検討を始めた「子ども・子育て支援新制度」の内容とその問題点について話しました。

2012年8月、社会保障と税の一体改革の一環として、消費税増税法とセットで子ども・子育て（新システム）関連3法が成立した。この制度の本質は、子どもの保育に格差を持ち込み、保育を市場に委ねるものです。

また、伊那市のガイドラインに添付された「保育園民営化Q&A」「どつして、民営化をすすめるのですか」の質問には「市の負担が大幅に削減できます」と堂々と答えているが、日本の保育60年の原則は保育を必要とする子がいたら国と地方自治体が責任を持つ 国が決めた最低水準以上の保育が、全国どこでも

保障さ

れる

国と地

方自治

体の負

担する

公費金

額と、

負担割

合が決

められ

ていることです。その原則を踏みにじり、公的責任を放棄して、保育に民間企業を参入させようとしていることなどを、資料を基に説明しました。

参加者の一人は、「社会保障と税の一体改革は、高齢者いじめの政策だと思っていたけど、かわいい子どもたちの命をもないがしろにするんですね。安倍政権も許せないけど、それに積極的に応える白鳥市長の政治姿勢にも腹が立ちます。」と話していました。

準備会は、会場での入会者を中心に現在会員20数名、引き続き募集しています。

連絡先 荒 恵子

TEL 741-1255

携帯 090 5502 9996



保育政策について説明する宮田先生

宅幼老所「あがつといで」を開設

医療生協が西箕輪に

上伊那医療生協が運営する宅幼老所「あがつといで」が西箕輪の上戸に完成し、2月1日に開設されました。

同所は高齢者の通所介護（定員10名）や子供の一時預かりなどを行う施設で、医療生協では初めてのものです。木造2階建ての民家を改装し、1階部分（約130㎡）に機能訓練室、静養室、浴室、食堂などの設備を整えました。

ペチ力が燃える暖かい施設内で、所長の伊藤小百合さんは「長年、住み慣れた風景の中で、家族と一緒に暮らすのと同様の温かい施設にします。改修工事の費用がまだ少し不足しているので寄付をお願いしたいし、下駄箱も寄贈していただければありがたいです」と話していました。

【問い合わせ先】はびろの里（黒川、古畑）77・0105



ツバメ号とアマゾン号

前沢けい子

子どもの頃に考えただけでわくわくするような物語に出会うことができたら人は幸せです。私の場合は、まさに「ツバメ号とアマゾン号」がそれでした。イギリス北部の湖水地方を舞台に、自然と深く関わり合いながら、子ども同士の協力でアクシデントを乗り越えてゆく自然賛歌の海洋冒険物語で、そここ

こに温かいままの子どもたちを見守り、陰で自立を促している理解ある大人の姿も描かれていきます。物語の舞台は、有名な絵本「ピーター・ラビット」やワーズワースの詩の舞台と重なります。30歳近くになって、あこがれ続けた湖水地方に旅をしました。文化の力は偉大です。伊那谷にもこの物語の作者、アーサーランサムが出現することを願って「伊那谷児童文学賞」の創設を提案します。

【問い合わせ先】中村新一 (76・1277)

一緒に歌いましょう 「うたごえ喫茶」毎月開催

は「伊那地域でのうたごえ喫茶は1962年に誕生し、20年余り続いてきました。当時の有志により2年前に再開され、毎月例会を重ねて昨年の12月に30回を数えました。50歳から70歳くらいの皆さんを中心に楽しく歌っています。人生の節目で慰めを受けたり、励ましを受けたい懐かしい歌から、暮らしの中で口ずさむ今風の歌までジャンルを問わず20数曲、生の演奏に乗せて歌っています。特に生活に寄り添った、「旬」の歌を大切に歌っていきたいと思っています。開催日は毎月第3水曜日の午後7時からですので、お気軽にお立ち寄りください」と話しています。



河川改修に思う

建石繁明 7

今、東春近田原の天竜河原で、大々的な河川改修工事が行われています。上流域で始まった事業が伊那峡上部まで進んできました。大規模に行われている床固工事や川底から掘り出された大きな石を見ると、地球の大改造ではないかと驚きます。

百年に一度の水害に備える工事のようですが、明治時代以来、日本政府が、経済不況から脱却する対策として実施しているものに赤字国債の濫発、財政投融资、そしてインフレ助長政策ですが、河川改修工事も財投政策の一つであり、生産行動には跳ね返らず、インフレを加速させるだけです。

しかも、この手法は、選挙結果が、政権与党に有利に働くシステムとし機能的に実証済みの手法なのです。

河川の改修工事は、種々の環境要因が影響を受けます。工事が終了している上流域では、ザザ虫（トビケラの幼虫が多い）の棲み処である環境が破壊されて、ザザ虫が少なくなっています。

日本政府が行って来た事業に対しての事後調査とその効果の公表がほとんど行われていないのは不思議な話だと思えます。こんな時こそ、アメリカから教えられたプラン（計画）・ドゥー（実行）・シー（検証）・ショウ（結果の公表）を利用すべきだと考えるのですが・・・。

随想

秘密保護法に立つ

美鷲 上柳優一郎

先日、国民救援会による秘密保護法案についての講演があり、この法律が戦前の治安維持法を思わせる危険な内容を孕んでいることを感じ、その時自己紹介をかねて自分の体験報告をした。

ずいぶん前に、仕事でバイクを運転中、南箕輪の塩の井地籍で子供が土手からいきなり飛び下りてきて、頭部を打撲し怪我をさせてしまった。早速応急手当を行い、調書は後口とのことで、翌日、署での取調べが始まった。

係官は、経過をはじから書き上げている様であったが、一応書き上げたところで、調書を始めから読んでみるという。書き上げられた調書を読み上げてみるとなんと話した通り記録されていないのである。肝心な要点である「前をよく注意していた」「突然子供が飛び出してきた」の二点が抜け落ちていた。

道路交通法上、本人が不可抗力となる「つまり当事者に責任の無い」事象として扱われるかどうかのポイントである。そこが抜けていたのではと思い、頑張つて、やっとの思いでカッコ付きで肝心の二点を挿入させることができた。取調官は、なかなかそれを書くことはしなかった。ひと汗かいたが署名捺印をして取調室をあとにした。

後口、署から1通のハガキが届き、「過日バイクでの子供の頭部打撲事故が発生したようだ、事後処理が適切であり、母親の証言もあり無事故として処理したので以後安全に留意されるようお願いする」と書かれてあった。全労組で張り切っていた頃の体験である。

秘密保護法案が国会で審議され、いたたまれず反対署名用紙を増し刷りし、老躯にむちうちながら署名をはじめた。

借し案内

「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時～6時30分

いなっせ北側広場

主催 さよなら原発上伊那の会

連絡先 医療生協組合員センター
(79-8702)

柳川ひろみ後援会「新春のつどい」

2月2日(日)午前11時～午後1時頃

中央区公民館2階 参加費1000円

申し込み 柳川ひろみ(090-9667-5302)

飯島光豊後援会「新春のつどい」

2月2日(日)午後3時～

渡場すこやか館 参加費1000円

連絡先 渡辺光博(72-4748)

前沢けい子後援会・日本共産党ファンクラブ「新春の集い」

2月8日(土)午前11時～午後2時頃

カフェ&カイロ有報堂 参加費1000円

申し込み 前沢けい子(76-2391)

第46回春闘学習集会

2月28日(金)午後6時半～

伊那市振興公社(旧伊那福祉センター)2階

講師:松繁 美和さん(自治労連副中央執

参加費500円 行委員長)

主催 実行委員会

(高橋 78-0943・地区労連 73-3858)

絵手紙

高尾町

山崎 桂子



お・も・て・な・し

新春税金講演学習会

2月5日(水)午後7時～

伊那市創造館 入場無料

講師 土屋 信行税理士(しらかば会計事務所)

第10回伊那夜の街オリエンテーリング

3月5日(水)午後6時～

伊那市セントラルパーク 参加券3000円

上記2つは上伊那民主商工会(72-0550)主催